



みなみっ子

学校教育目標

自立

協働

創造

68号

令和8年9月28日(月)

南城市立大里南小学校

文責 校長 與儀 毅

6年生 修学旅行へ行ってきました！ 9月24日(木)～9月25日(金) 沖縄本島北部へ

小学校における修学旅行は、教科書や教室の授業だけでは得られない「本物の体験」を通して、感性・社会性・探究心を育む大きな意義と価値を持っています。

1 修学旅行の根本的な意味と価値

- ①実物・本物に触れる「生きた学び」:教科書で見た写真や映像ではなく、本物の自然、生き物、文化に直接触れることで、知的好奇心と深い理解が生まれます。
- ②集団行動を通じた社会性と自立心の獲得:時間を守る、ルールに従う、友達と協力してトラブルを解決するなど、日常生活から離れた環境で自立した行動力を養います。
- ③生涯に残る共通の思い出づくり:仲間と一緒に未知の体験を共有することで、絆が深まり、小学校生活の集大成としての達成感が得られます。

2 大里南小学校のコースに見る「日常ではできない学び」

- ①マリニピアザでの海洋体験(カヌー、サバニ、バナナボート、イルカ):・風や波、水の抵抗を体全体で感じる・伝統的な木造船(サバニ)や2人乗りカヌーを仲間と息を合わせて漕ぐ体験・イルカの肌触りや息遣いを間近で感じる体験
- ②自然への畏敬と協調性:体験を通じて沖縄の海の豊かさを実感し、仲間と力を合わせる大切さを体得します。
- ③伝統文化体験(紅型トートバッグ作り)・伝統工芸の行程を自分の手でやること・自分だけの作品を形にして持ち帰ること
※文化への愛着と創造力:沖縄の伝統文様や色使いに触れ、地域の歴史や文化を「自分の体験」として受け止めます。
- ④美ら海水族館・海洋文化館見学(プラネタリウム含む)・巨大水槽による生態系の立体的な観察・太平洋の海洋民族の歴史資料の閲覧・ドームいっぱいに広がる星空の鑑賞
※科学的探究心と広い視野:理科や社会科で学んだ知識が繋がり、自然環境や宇宙、歴史に対する視野が広がります。
- ⑤オキちゃんショー・動物と人間(トレーナー)の信頼関係を間近で観察すること

学校ではチャイムが行動の合図ですが、修学旅行では班ごとに時計を見て、次の行動を予測しながら自主的に判断・行動することが求められます。今回の修学旅行での6年生の行動は大変素晴らしかったです。

小学校における修学旅行の意義と「生きた学び」

修学旅行は、教科書や教室の授業だけでは得られない「本物の体験」を通して、児童の感性・社会性・探究心を育む大きな意義を持ちます。本インフォグラフィックでは、修学旅行の根本的な価値と、大里南小学校の事例に見る具体的な学びの効果をまとめています。

大里南小学校のコースに見る「本物の体験」

